

アンケート調査に基づく医療負担の変化に対する意識と医療需要に関する分析

付属資料1 高齢者調査票

このアンケートは、平成14年に実施されたアンケート調査にお答えいただいた方へ、その後の状況をお聞きする追加調査です。「通院中の持病を持つ高齢者の方」と同居のご家族の方に回答をお願いします。ただし、質問によっては、高齢者の方とご相談しながら、お答えください。高齢者の方の単身世帯となっている場合には、ご本人がお書きください。

* 通院中の持病を持つ高齢者が複数いらっしゃる場合は、前回のアンケート調査でお答えになった高齢者の方についてお答えください。

問1. ご家族の中で、通院中の持病を持っている高齢者の方は、どなたですか。(〇はひとつ)

1 あなた自身の親	3 配偶者(ご主人)
2 配偶者の親	4 御本人(あなた)
	5 その他(具体的に)

付問1. 持病を持つ高齢者の方の性別はどちらですか。また、おいくつですか。

1 男性	2 女性		歳
------	------	--	---

付問2. 高齢者の方は介護認定を受けていますか。(〇はひとつ)

1 受けている	2 受けていない	3 認定を申請中
---------	----------	----------

付問3. 介護認定を受けている場合にお聞きします。認定された介護状態は次のどれに当たりますか。(〇はひとつ)

1 要支援	3 要介護2	5 要介護4	7 自立
2 要介護1	4 要介護3	6 要介護5	

付問4. 高齢者の方が加入している医療保険は、次のどれに当たりますか。(〇はひとつ)

1 国民健康保険	6 政府管掌健康保険(家族)
2 国民健康保険・退職者医療保険制度	7 共済健康保険(本人)
3 組合健康保険(本人)	8 共済健康保険(家族)
4 組合健康保険(家族)	9 その他(船員、日雇など)
5 政府管掌健康保険(本人)	10 保険を持っていない、加入していない

※ 現在71歳以上の老人の方は全て老人保健制度の加入者となります。ただし、老人保険制度はそれぞれ以前から加入している保険制度の下で運営されていることから、様々な種類があります。通常は市町村などが運営する国民健康保険の加入者です。ただし、企業の役員の場合には組合健康保険(本人)であったり、あるいは子世代の扶養者である場合には組合健康保険(家族)となります。また、共済や政府管掌についても同様のことが言えます。わかりづらい場合には、保険証をごらんになってご記入ください。

付問5. 高齢者の方の医療費の患者自己負担は何割ですか（〇はひとつ）。健康保険証に記載されている自己負担率をお答えください。

1 1割	2 2割
------	------

付問6. 現在、自治体によっては高齢者に対する自己負担率を独自に軽減しているところがあります。その場合、自己負担率は健康保険証に記載されている割合よりも低くなっている可能性があります。高齢者の方はそのような軽減を受けられていますか（〇はひとつ）。

1 受けている	2 受けていない（制度がない）	3 わからない
---------	-----------------	---------

現在の老人医療制度（老人保健制度）では、一部自己負担の限度額を超過して、医療機関に支払った分について、申請により払い戻される（償還される）制度が実施されています。通常、外来で月1万2千円が自己負担の限度額ですが、一定額以上の所得を持つ世帯の場合、月4万2000円、逆に住民税を支払っていない世帯の場合には8000円となっています。

問2. あなたは、この償還払い制度があることをご存じですか。（〇はひとつ）

1 知っている	2 知らなかった
---------	----------

問3. あなたはこの償還払い制度を利用したことがありますか。（〇はひとつ）

1 利用した（家族の方が申請されたり、自治体が手続きを代行したりした場合を含みます）	2 利用しなかった	3 わからない
--	-----------	---------

付問 上の問で、「2 利用しなかった」とお答えになった方にお尋ねします。あなたがこの制度を利用しなかった理由は何ですか。（〇はいくつでも）

1 申請の仕方が分からなかった	5 払い戻し（償還払い）に該当しなかった（該当しないと思った）
2 申請に行くのが面倒だった	6 （民間保険でまかなう等で）自分で費用を手当てする余裕があった
3 健康状態が悪いため申請に行くことができなかった	7 制度があることを知らなかった
4 申請のための書類が準備できなかった	

現在の所得税制では、あなたやあなたのご家族が医療機関に支払った費用等が一定の額※を超える場合、確定申告により、支払った税金（所得税）の一部を払い戻す（還付する）制度（支払うべき税金の一部を軽減する制度）があります。

※（実際に支払った医療費の合計額－保険金で補填される金額）－10万円

問4. あなたは、この制度があることをご存じですか。（〇はひとつ）

1 知っている	2 知らなかった
---------	----------

問5. あなたはこの制度を利用したことがありますか。(○はひとつ)

1 利用した(家族や税理士の方が手続きを代行された場合を含みます)	3 分からない
2 利用しなかった	

付問 問5で、「2 利用しなかった」とお答えになった方にお尋ねします。あなたがこの制度を利用しなかった理由は何ですか。(○はいくつでも)

1 申請の仕方が分からなかった	5 払い戻し(還付)に該当しなかった(該当しないと思った)
2 申請に行くのが面倒だった	6 (民間保険でまかなう等で)自分で費
3 健康状態が悪いため申請に行くことができな	7 制度があることを知らなかった
4 申請のための書類が準備できなかった	
	費用を手当てする余裕があった

高齢者の方の持病内容についてお伺いします。

問6. 高齢者の方の持病は何ですか。(○はいくつでも)。また、その持病はいつ頃から始まりましたか。始まった年齢をお答えください。

	持病		始まった年齢
高血圧・動脈硬化などの血圧・血管関係の持病	1	→	歳から
狭心症などの心臓関連の持病	2	→	歳から
糖尿病などの糖尿関連の持病	3	→	歳から
脳梗塞・くも膜下出血などの脳関連の持病	4	→	歳から
慢性胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍などの消化器系関連の持病	5	→	歳から
ぜん息、慢性気管支炎などの呼吸器系関連の持病	6	→	歳から
腰痛や肩こり・関節炎・リウマチなどの持病	7	→	歳から
緑内障・白内障などの眼関係の持病	8	→	歳から
腎臓病、腎不全などのじん臓関係の持病	9	→	歳から
いぼ痔、切れ痔などの肛門系の持病	10	→	歳から
持病は特にない	11	⇒	9ヶ月間15ヶ月間

問7. 高齢者の方が、最近1ヶ月間に通院で支払った医療費(自己負担分)はおよそいくらですか。

支払った医療費は、1ヶ月で 円くらい

問8. 現在出ている薬の種類は全部で何種類くらいありますか。

その中で、**高齢者の方が**、①名前を認識している薬、②効能がわかる薬(何に効くかなど)、③副作用がある薬(副作用があるかどうか程度でよい)はそれぞれ何種類ですか。

現在出ている薬は 種類くらい

そのうち、①名前がわかるのは、 種類くらい

そのうち、②効能がわかるのは、 種類くらい

そのうち、③副作用がわかるのは、 種類くらい

付問1. それらの薬はどのように服用していますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1 毎日決まった時間帯に決まった量だけ服用 | 4 決められた時間帯を無視しがち |
| 2 一部に服用しない薬がある | 5 ほとんど服用していない |
| 3 勝手に服用する量を減らしている | |

問9. 現在、通院されている医療機関は、何ヶ所ありますか。(〇はひとつ)

- | | | |
|---------|-------|----------------------|
| 1 1ヶ所のみ | 3 3ヶ所 | 5 5ヶ所以上 |
| 2 2ヶ所 | 4 4ヶ所 | 6 通院していない ⇒ 9ページ問15へ |

付問1. 複数の医療機関に通われている方に伺います。複数の医療機関にかかる理由は次のどれにあたりますか。(〇はいくつでも)

- | |
|-------------------------------------|
| 1 複数の持病があり、病気別に医療機関を使っている |
| 2 かかりつけ医等の紹介で大病院にも通っている |
| 3 一つでは診察に不安があるので、同じ病気で複数の医療機関に通っている |
| 4 薬を多く得たいので、同じ病気で複数の医療機関に通っている |
| 5 その他(具体的に _____) |

高齢者の方が通院されている医療機関についてお伺いします

問10. 高齢者の方が通われている「医療機関」の種類は次のどれにあたりますか。

複数の医療機関に通院されている方は、②～③についてもご記入下さい。

もし、すぐにわからない場合には、医療機関の「診察券」をご覧ください。

通院している医療機関の種類：(〇はそれぞれひとつずつ)

	個人の診療所(普通の町医者)	国公立大学病院	私立大学病院	日赤病院	済生会病院	県立病院	都立・府立・道立病院	市立病院	町立・村立病院	市民病院	町民・村民病院	医療法人(社団)	公益法人	財団法人	国保病院	国立病院	健康保険組合病院	共済組合病院	その他(具体的に)
①かかりつけの医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19()
②2番目によく通う医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19()
③3番目によく通う医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19()

※「かかりつけの医療機関」（複数の医療機関に通う方は、うち最も通院回数の多い医療機関）

②～③は、複数の医療機関に通院されている方のみご記入下さい（通院医療機関が1つならば記入不要）

【問10の表中の「2」～「18」の病院に通院している方へ】

* 通院している医療機関が個人の診療所のみの方は、付問2へおすすみください

付問1. それぞれの医療機関の正式な名称をご記入下さい。（個人の診療所は記入不要）

（例 医療法人社団聖進会 市川東病院、 民医連 船橋二和病院 など）

医療機関名：

①かかりつけの医療機関	→	
②2番目によく通う医療機関	→	
③3番目によく通う医療機関	→	

【全員の方へ】

付問2. 通院している医療機関の診療科をそれぞれお答えください。

通院している診療科：（○はそれぞれいくつでも）

	内科	外科	整形外科・形成外科	（産婦人科）	眼科	耳鼻咽喉科	皮膚科	肛門科	呼吸器科	消化器科	循環器科	精神科	神経科	歯科	接骨・整骨・整体院	その他（具体的に）	
①かかりつけの医療機関	→	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16()
②2番目によく通う医療機関	→	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16()
③3番目によく通う医療機関	→	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16()

②～③は、複数の医療機関に通院されている方のみご記入下さい（通院医療機関が1つならば記入不要）

付問3. それぞれの医療機関へは、月に何回くらい通院されていますか。通院回数をお答えください。

* 2ヶ月に1度の場合には「0.5」回、3ヶ月に1度の場合には「0.3」回とご記入下さい。

通院回数：

①かかりつけの医療機関	→	月に		回くらい
②2番目によく通う医療機関	→	月に		回くらい
③3番目によく通う医療機関	→	月に		回くらい

付問4. それぞれの医療機関へは、どのような病気で通っていますか。具体的な病名を全てご記入下さい。

医療機関別治療している持病：(○はそれぞれいくつでも)

	血圧・血管関係の持病	心臓関連の持病	糖尿関連の持病	脳関連の持病	消化器系関連の持病	呼吸器系関連の持病	腰痛・肩こり・関節炎・リウマチ	眼関係の持病	じん臓関係の持病	肛門系の持病	歯関係の持病	その他(具体的に)
①かかりつけの医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12()
②2番目によく通う医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12()
③3番目によく通う医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12()

引き続き、①はすべての方がご記入ください。

②～③は、複数の医療機関に通院されている方のみご記入下さい(通院医療機関が1つならば記入不要)

付問5. それぞれの医療機関へ通う交通手段は何を利用していますか。(○はそれぞれいくつでも)

自治体などによる移送サービスを利用されている場合にはタクシーなどにお付け下さい。

	自家用車	バス	電車	タクシーなど	自転車	徒歩
①かかりつけの医療機関 →	1	2	3	4	5	6
②2番目によく通う医療機関 →	1	2	3	4	5	6
③3番目によく通う医療機関 →	1	2	3	4	5	6

【通院に、「バス」・「電車」・「タクシーなど」を利用する方へ】

付問6. それぞれの医療機関へ自宅から通うには片道いくら位かかりますか。

①かかりつけの医療機関 → 片道		円くらい
②2番目によく通う医療機関 → 片道		円くらい
③3番目によく通う医療機関 → 片道		円くらい

【全員の方へ】

付問7. それぞれの医療機関へ自宅から通うのには、片道どれくらいの時間がかかりますか。

①かかりつけの医療機関 → 片道	時間	分	くらい
②2番目によく通う医療機関 → 片道	時間	分	くらい
③3番目によく通う医療機関 → 片道	時間	分	くらい

付問8. それぞれの医療機関へ通う時に、どなたかが付き添いますか。(〇はそれぞれひとつ)

	家族が 主に付き添う	家族以外の方が 主に付き添う	付き添いなし
①かかりつけの医療機関 →	1	2	3
②2番目によく通う医療機関 →	1	2	3
③3番目によく通う医療機関 →	1	2	3

付問9. それぞれの医療機関の平均的な「待ち時間」は、大体どれくらいですか。

(注意) 待ち時間とは、医療機関の建物に入ってから診察を受け、薬をもらい、会計を済ませて建物を出るまでの時間をさします。薬は調剤薬局で受け取る場合は、会計を済ませて建物を出るまで。

①かかりつけの医療機関 →	時間	分	くらい
②2番目によく通う医療機関 →	時間	分	くらい
③3番目によく通う医療機関 →	時間	分	くらい

付問10. それぞれの医療機関（医師および看護師・薬局の全て）では、高齢者の方の持病についてどのような内容を説明してくれましたか。(〇はそれぞれいくつでも)

* 説明を受けた項目を全て選んでください。

	病名とその内容	病気の原因	病気の重さ	気をつけるべき生活習慣	治療方法	薬の効能	薬の副作用	薬の使用法 (回数・食前食後)	左記のような説明はなかった
①かかりつけの医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9
②2番目によく通う医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9
③3番目によく通う医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9

付問11. また、その説明内容について、高齢者の方はどの程度理解できていますか。(〇はそれぞれひとつ)

	ほぼ完全に理解	大半は理解	半分程度	ほとんど理解できない
①かかりつけの医療機関 →	1	2	3	4
②2番目によく通う医療機関 →	1	2	3	4
③3番目によく通う医療機関 →	1	2	3	4

問11. (高齢者の方とご相談してご記入下さい)

現在、老人の通院にかかる医療費の自己負担率は1割です。

もし、今後、自己負担額が引き上げられた場合、「かかりつけ医療機関」への月当たり通院回数をどのように変更されますか。また、複数の医療機関に通われている方は、それぞれの通院回数をどのように変更されますか。以下の各表の項目に、具体的な数字をご記入下さい。

	(ア) 自己負担率が2割 になったら	(イ) 自己負担率が3割 になったら	(ウ) 自己負担率が5割 になったら
①かかりつけの医療機関 →	月 回にする	月 回にする	月 回にする
②2番目によく通う医療機関 →	月 回にする	月 回にする	月 回にする
③3番目によく通う医療機関 →	月 回にする	月 回にする	月 回にする

(2ヶ月に1度の場合には「0.5」回、3ヶ月に1度の場合には「0.3」回とご記入下さい)

問12. 仮の話ですが、いま高齢者の方が加入している健康保険制度(老人保健制度)が突然廃止となり、医療費の全額を自己負担で支払わなければならなくなったとします。ただし、民間の医療保険がその代わりに売り出され、その民間医療保険に加入したならば、1割の自己負担率で済む(残り9割は保険会社が支払う)ものとして。以下の各付問にお答えください。

付問1 民間医療保険の保険料が一人当たり月額2万円ならばあなたは支払いますか。

1. 支払う(付問2へ) 2. 支払わない(付問4へ)

付問2 民間医療保険の保険料が一人当たり月額4万円ならばあなたは支払いますか。

1. 支払う(→最高いくらまでなら支払いますか ___万円) 2. 支払わない(付問3へ)

付問3 民間医療保険の保険料が一人当たり月額3万円ならばあなたは支払いますか。

1. 支払う 2. 支払わない

付問4 民間医療保険の保険料が一人当たり月額5000円ならばあなたは支払いますか。

1. 支払う(付問5へ) 2. 支払わない(→いくらでしたらお支払いになりますか。
a. _____円 b. 支払うつもりはない)

付問5 民間医療保険の保険料が一人当たり月額1万円ならばあなたは支払いますか。

1. 支払う 2. 支払わない

問13. 来月1ヶ月の間に、高齢者の方が病気で医者にかかる回数はどれくらいだと思いますか。予想される回数をご記入ください。

1ヶ月で 回くらい

問14. 来月1ヶ月の間に、高齢者の方が通院で支払う医療費（自己負担分）はおよそいくらくらいと予想しますか。金額をご記入ください。

支払う医療費は、1ヶ月で

円くらい

問15. 公的医療保険の自己負担について、あなたはどちらの案が望ましいと思いますか。

わが国の老人医療費は、既に国民医療費（全ての国民の医療費合計）の3分の1程度に達しており、今後も急速に伸び続け、2015年には、国民医療費の50%に達すると言われています。こうした中、現在の老人医療保健制度を、現状のまま維持する為には、5年後に、高齢者の医療保険の自己負担率を3割に引き上げなければならないと仮定します。それを避けるためには、下の表に示すように、低額の病気（軽医療）や高度先端医療、終末期医療などを保険の適用範囲から外したり、高額療養費制度（高額な医療費については一定条件のもとで自己負担を支払わなくてよいとする制度）を縮小したりすることが必要となります。また、高齢者が年金受給額の5%程度の保険料を支払う「高齢者医療保険制度」の創設も検討されています。

軽医療の全額自己負担化	月額1万円までの外来医療（風邪や頭痛・腹痛等の軽医療や外来薬剤）を保険対象外にして全額自己負担にする。
高度先端医療の全額自己負担化	高度先端医療（心臓移植手術やインプラント義歯といった本来全額自己負担で行われる先進的な医療技術による治療のこと。大学病院等の承認を受けた医療機関で高度先端医療を受けると、医療費の一部が公的医療保険から給付されます。）
終末期医療の全額自己負担化	末期ガンなどの不治の病の場合、死ぬ前6ヶ月間の延命治療措置を保険対象外にして、全額自己負担にする。
高額医療費の自己負担増	一般的な高齢者の場合、外来では1万2000円、入院で4万2000円以上の自己負担額（月額）は支払わなくても済むことになっています。この金額を外来4万円、入院8万円に引き上げ、自己負担を増加することとします。
高齢者からの保険料徴収	75歳以上の高齢者が加入する独立した医療保険制度を創設する。高齢者は年金受給額の中から月額5%程度（年金受給額が12万円の場合、月額6000円程度）の保険料を収めることとなります。

そこで、以下（次ページ）には、代替案を16通りあげています。この「代替案」のそれぞれについて、「代替案」と「3割自己負担案」（これまで通りの保険範囲を維持して、自己負担を3割にする現状案）のどちらが望ましいかをお選びください。（〇はそれぞれひとつずつ）

それぞれの状況について、「1. 代替案」、又は「2. 3割負担案」のいずれかに○をお付けください。

(1)	患者自己負担率 1割 軽医療 保険に含む 高度先端医療 保険に含む 終末期医療 保険に含む 高額医療費 自己負担増 高齢者保険料 なし	1. 代替案 2. 3割負担案
(2)	患者自己負担率 1割 軽医療 全額自己負担 高度先端医療 全額自己負担 終末期医療 保険に含む 高額医療費 自己負担増 高齢者保険料 なし	1. 代替案 2. 3割負担案
(3)	患者自己負担率 1割 軽医療 保険に含む 高度先端医療 保険に含む 終末期医療 全額自己負担 高額医療費 変わらず 高齢者保険料 なし	1. 代替案 2. 3割負担案
(4)	患者自己負担率 2割 軽医療 全額自己負担 高度先端医療 保険に含む 終末期医療 保険に含む 高額医療費 変わらず 高齢者保険料 なし	1. 代替案 2. 3割負担案
(5)	患者自己負担率 2割 軽医療 保険に含む 高度先端医療 全額自己負担 終末期医療 全額自己負担 高額医療費 自己負担増 高齢者保険料 なし	1. 代替案 2. 3割負担案
(6)	患者自己負担率 2割 軽医療 全額自己負担 高度先端医療 保険に含む 終末期医療 全額自己負担 高額医療費 自己負担増 高齢者保険料 なし	1. 代替案 2. 3割負担案
(7)	患者自己負担率 2割 軽医療 保険に含む 高度先端医療 全額自己負担 終末期医療 保険に含む 高額医療費 変わらず 高齢者保険料 なし	1. 代替案 2. 3割負担案
(8)	患者自己負担率 1割 軽医療 全額自己負担 高度先端医療 全額自己負担 終末期医療 全額自己負担 高額医療費 変わらず 高齢者保険料 徴収	1. 代替案 2. 3割負担案
(9)	患者自己負担率 1割 軽医療 保険に含む 高度先端医療 保険に含む 終末期医療 保険に含む 高額医療費 自己負担増 高齢者保険料 徴収	1. 代替案 2. 3割負担案
(10)	患者自己負担率 1割 軽医療 全額自己負担増 高度先端医療 全額自己負担増 終末期医療 保険に含む 高額医療費 自己負担増 高齢者保険料 徴収	1. 代替案 2. 3割負担案

それぞれの状況について、「1. 代替案」、又は「2. 3割負担案」のいずれかに○をお付けください。

(11)

患者自己負担率	1割
軽医療	保険に含む
高度先端医療	保険に含む
終末期医療	全額自己負担
高額医療費	変わらず
高齢者保険料	徴収

1. 代替案
2. 3割負担案

(12)

患者自己負担率	2割
軽医療	全額自己負担
高度先端医療	保険に含む
終末期医療	保険に含む
高額医療費	変わらず
高齢者保険料	徴収

1. 代替案
2. 3割負担案

(13)

患者自己負担率	2割
軽医療	保険に含む
高度先端医療	全額自己負担
終末期医療	全額自己負担
高額医療費	自己負担増
高齢者保険料	徴収

1. 代替案
2. 3割負担案

(14)

患者自己負担率	2割
軽医療	全額自己負担
高度先端医療	保険に含む
終末期医療	全額自己負担
高額医療費	自己負担増
高齢者保険料	徴収

1. 代替案
2. 3割負担案

(15)

患者自己負担率	2割
軽医療	保険に含む
高度先端医療	全額自己負担
終末期医療	保険に含む
高額医療費	変わらず
高齢者保険料	徴収

1. 代替案
2. 3割負担案

(16)

患者自己負担率	2割
軽医療	保険に含む
高度先端医療	全額自己負担
終末期医療	全額自己負担
高額医療費	自己負担増
高齢者保険料	徴収

1. 代替案
2. 3割負担案

高齢者の方の生活習慣・病歴などについて伺います。

問16. 高齢者の方は現在、就労をしていますか。(○はひとつ)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 仕事はしていない | 4 自営業・農業をしている |
| 2 正社員として働いている | 5 その他(具体的に) |
| 3 契約社員として働いている | |

問17. 高齢者の方が、最も長く勤めていた職業は次のどれにあたりますか。(○はひとつ)

- | | | |
|-------------|---------|---------------|
| 1 公務員 | 6 日雇い労働 | 11 サービス業 |
| 2 製造業(事務職) | 7 不動産 | 12 教職(学校) |
| 3 製造業(工場労働) | 8 農業 | 13 専業主婦 |
| 4 建設業(事務職) | 9 漁業 | 14 医療関係 |
| 5 建設業(現場) | 10 自営業 | 15 その他(具体的に) |

問18. 高齢者の方の最終学歴は次のどれにあたりますか。(○はひとつ)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 中学(旧制小・高等小)卒 | 4 大学・大学院(旧制高)卒 |
| 2 高校(旧制中・旧制高女)卒 | 5 在学中 |
| 3 短大・高専卒 | 6 その他(具体的に) |

問19. 高齢者の方は、喫煙習慣はありますか。(○はひとつ)

- | | | |
|----------|----------------------------|------------|
| 1 喫煙者である | 2 過去は喫煙していたが、
現在は吸っていない | 3 喫煙はしていない |
|----------|----------------------------|------------|

問20. 高齢者の方は、飲酒習慣はありますか。(○はひとつ)

- | | | |
|----------|---------------------------|--------|
| 1 飲酒している | 2 過去は飲んでしたが、
現在は飲んでいない | 3 飲まない |
|----------|---------------------------|--------|

問21. 高齢者の方は、現在、週に一度以上、定期的に行っている運動習慣はありますか。(○はひとつ)

- | | |
|--------------------|------|
| 1 ある(→具体的に水泳・散歩等) | 2 ない |
|--------------------|------|

問22. 高齢者の方が、勤労していたころ、定期的に行っていた運動習慣はありましたか。(○はひとつ)

- | | |
|---------------|--------|
| 1 あった(→具体的に) | 2 なかった |
|---------------|--------|

問23. 現在、高齢者の方の外出頻度はどれくらいですか。(○はひとつ)

- | | | | |
|------|----------|----------|----------|
| 1 毎日 | 2 一日おき程度 | 3 週に1~2回 | 4 ほとんどない |
|------|----------|----------|----------|

問24. 高齢者の方の、現在のおよその身長と体重、及び50歳くらいの頃の体重をお答え下さい。

身長は 1m cmくらい 体重は、 kgくらい 50歳時は Kg

問25. 現在、高齢者の方は、定期的な健康診断を受けていますか。(○はひとつ)

1 毎年受けている 2 数年に一度受けている 3 ほとんど受けていない

問26. 現在、高齢者の方は、地域活動(ゲートボール、体操会、歩こう会等)に参加していますか。

(○はひとつ)

1 積極的に参加している 2 時々参加している 3 ほとんど参加していない

問27. これは高齢者の方の慎重さを計るための質問です。高齢者の方がお答えください。

今、10万円が当たる宝くじの当選確率が1/2(半々の確率で当たる)であったとします。高齢者の方は、この宝くじに対して最大いくらのお金を払っても良いと思いますか。金額をお答えください。

→ _____ 万円

問28. これは高齢者の方にお金と時間についてのお考えをうかがうための質問です。高齢者の方がお答えください。

今、国から5年間にわたって2万円ずつ(総額10万円)の特別手当が支給されるとします。ただし、今すぐに全てのお金がほしい人には、10万円よりも減額されて一度に支給されるとします(たとえば8万円など)。その金額がいくら以上ならば、高齢者の方は今すぐにほしいと思いますか。最低金額をお答えください。

→ _____ 万円

現在加入の保険や年金などの収入・資産についてお伺いします

問29. お宅では、民間の生命保険、個人年金、医療保険、介護保険などに加入されていますか。(○はそれぞれいくつでも)

	民間の生命保険	民間の医療保険 (生命保険の医療 保険特約を含む)	民間のガン保険	民間の個人年金	民間の介護保険	このものには 全く加入していない
高齢者の方 ……	1	2	3	4	5	6

【民間の「医療保険」か「ガン保険」に加入されている方にお伺いします。】

付問1. その保険に保険料として月々いくら払っていますか。

_____ 円

付問2. その保険から病気のための給付を一定の期間受けなかった場合、まとまったお金が戻ってきますか。

1. 戻ってくる 2. 戻ってこない(保険は掛け捨てである) 3. わからない

問30. ご家族全体の年間収入は、およそいくら位ですか。(〇はひとつ)

世帯収入	1	200万円未満	4	400～600万円未満	7	1000～1200万円未満
	2	200～300万円未満	5	600～800万円未満	8	1200～2000万円未満
	3	300～400万円未満	6	800～1000万円未満	9	2000万円以上

付問1. そのうち、持病のある高齢者とその配偶者が受け取っている収入(年金額や利子収入、給与など)は、およそいくら位ですか。(〇はひとつ)

年金等収入	1	100万円未満	4	300～400万円未満	7	800～1000万円未満
	2	100～200万円未満	5	400～600万円未満	8	1000～1500万円未満
	3	200～300万円未満	6	600～800万円未満	9	1500万円以上

付問2. ちなみに、高齢者ご本人の受け取っている年金収入は月額いくらですか。

_____ 円

付問3. ちなみに、高齢者ご本人が働いている場合にはその月額の労働所得はいくらですか。

_____ 円

問31. ご家族全体の総資産(貯金、株、債券、土地・建物のおよその時価など)は、およそどれ位ですか。(〇はひとつ)

世帯資産	1	300万円未満	4	1200～2000万円未満	7	5000～1億円未満
	2	300～800万円未満	5	2000～3000万円未満	8	1億～1億5000万円未満
	3	800～1200万円未満	6	3000～5000万円未満	9	1億5000万円以上

付問1. そのうち、持病のある高齢者の方とその配偶者の名義になっている資産は、およそどれ位ですか。(〇はひとつ)

配偶者の資産 高齢者とその	1	200万円未満	4	1000～1500万円未満	7	3000～5000万円未満
	2	200～500万円未満	5	1500～2000万円未満	8	5000～1億円未満
	3	500～1000万円未満	6	2000～3000万円未満	9	1億円以上

ここからは、あなた（記入された同居御家族の方）とそこご家族についてお伺いします。
高齢者ご本人が記入されていた場合には、以下の問いは回答されずに結構です。

問32. お宅様の世帯主は、あなたから見て次のどれにあてはまりますか。（○はひとつ）

1 あなた自身の親	3 配偶者
2 配偶者の親	4 その他（具体的に ）

問33. あなたの性別をお答えください。

1. 女性 2. 男性

問34. あなた及び配偶者の方の年齢をお答えください。

あなたは 歳 配偶者の方は 歳

問35. あなた及び配偶者の方の最終学歴は次のどれにあたりますか。（番号はそれぞれひとつ）

あなたは 配偶者の方は
<最終学歴の選択肢> *あなた及び配偶者の方の学歴を下記の番号の中からお記入ください

1 中学（旧制小・高等小）卒	4 大学・大学院（旧制高）卒
2 高校（旧制中・旧制高女）卒	5 在学中
3 短大・高専卒	6 その他（具体的に ）

問36. あなたは現在、就労をしていますか。（番号はそれぞれひとつ）

あなたは 配偶者の方は
<現在の就労の選択肢> *あなた及び配偶者の方の職業を下記の番号の中からお記入ください

1 無職である（専業主婦含む）	5 パート・アルバイトとして働いている
2 定年退職者である	6 自営業・農業をしている
3 正社員として働いている	7 家庭内で就労（内職など）をしている
4 契約社員として働いている	8 その他（具体的に ）

問37. あなたと同居しているご家族はあなたを含めて何名ですか。

自分を含めて 名

問38. 現在のお住まいを市町村レベルまでご記入ください。

<input type="text"/>	都道府県	<input type="text"/>	市区町村
----------------------	------	----------------------	------

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

アンケート調査に基づく医療負担の変化に対する意識と医療需要に関する分析

付属資料 2 現役世代（若年者・中高年）調査票

このアンケートは、あなたの医療に対する意識や行動をお聞きするものです。以下の各問にお答えください。

問1. あなたが加入している医療保険は、次のどれに当たりますか。（○はひとつ）

1 組合健康保険（本人）	6 共済健康保険（家族）
2 組合健康保険（家族）	7 国民健康保険
3 政府管掌健康保険（本人）	8 国民健康保険・退職者医療保険制度
4 政府管掌健康保険（家族）	9 その他（船員、日雇など）
5 共済健康保険（本人）	10 保険を持っていない、加入していない

※組合健康保険は主に大企業の提供する保険、政府管掌健康保険（別名、社会保険）は中小企業の従業員のために、社会保険庁が運営する医療保険、共済健康保険は公務員の医療保険です。また、国民健康保険・退職者医療保険制度は、企業に勤めていた方が退職後、国民健康保険に入るとき加入する保険です。

問2. あなたは最近3ヶ月の間に何度くらい医者に掛かりましたか。

1 かかった ⇒ _____回	2 かからなかった ⇒ 6ページ問7へ
-----------------	---------------------

付問1 あなたが、最近3ヶ月間に通院で支払った医療費（自己負担分）はおよそいくらですか。

支払った医療費は、3ヶ月で 円くらい

以下、問3から問6は、最近3ヶ月間の間に一度でも医者に行った方に伺います。それ以外の方は、6ページ問7にお進みください。

問3. 通われた「医療機関」の種類は次のどれに当たりますか。複数の医療機関に通院された方は、①をもっとも多く通院された医療機関として、②～③についてもご記入下さい。もし、すぐにわからない場合には、医療機関の「診察券」をご覧ください。

通院している医療機関の種類：（○はそれぞれひとつずつ）

	個人の診療所（普通の町医者）	国公立大学病院	私立大学病院	日赤病院	済生会病院	県立病院	都立・府立・道立病院	市立病院	町立・村立病院	市民病院	町民・村民病院	医療法人（社団）	公益法人	財団法人	国保病院	国立病院	健康保険組合病院	共済組合病院	その他（具体的に）
①（最も多く）通院した医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19()
②2番目に多く通院した医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19()
③3番目に多く通院した医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19()

②～③は、複数の医療機関に通院されている方のみご記入下さい（通院医療機関が1つならば記入不要）

付問1. 通院した医療機関の診療科をそれぞれお答えください。

通院している診療科：（○はそれぞれいくつでも）

	内科	外科	整形外科・形成外科	（産）婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	皮膚科	肛門科	呼吸器科	消化器科	循環器科	精神科	神経科	歯科	接骨・整骨・整体院	その他（具体的に）
①（最も多く）通院した医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16()
②2番目に多く通院した医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16()
③3番目に多く通院した医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16()

②～③は、複数の医療機関に通院されている方のみご記入下さい（通院医療機関が1つならば記入不要）

付問2. それぞれの医療機関へは、最近3ヶ月の間に何回通院されましたか。通院回数をお答えください。

通院回数：

①（最も多く）通院した医療機関 →	3ヶ月に		回くらい
②2番目に多く通院した医療機関 →	3ヶ月に		回くらい
③3番目に多く通院した医療機関 →	3ヶ月に		回くらい

付問3. それぞれの医療機関へは、どのような病気または症状で通いましたか。具体的な病名を全てご記入下さい。

（○はそれぞれいくつでも）

	血圧・血管関係	心臓関連	糖尿関連	脳関連	消化器系関連	呼吸器系関連	腰痛・肩こり・関節炎・リウマチ	眼関係	じん臓関係	肛門系	歯関係	風邪などの軽い症状	その他（具体的に）
①（最も多く）通院した医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13()
②2番目に多く通院した医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13()
③3番目に多く通院した医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13()

付問4. それぞれの医療機関へ通った交通手段は何を利用しましたか。(〇はそれぞれいくつでも) 自治本などによる移送サービスを利用されている場合にはタクシーなどに〇をお付け下さい。

	自家用車	バス	電車	タクシー など	自転車	徒歩
① (最も多く) 通院した医療機関 →	1	2	3	4	5	6
② 2番目に多く通院した医療機関 →	1	2	3	4	5	6
③ 3番目に多く通院した医療機関 →	1	2	3	4	5	6

【通院に、「バス」・「電車」・「タクシーなど」を利用する方へ】

付問5. それぞれの医療機関へ自宅から通うには片道いくら位かかりますか。

① (最も多く) 通院した医療機関 → 片道		円くらい
② 2番目に多く通院した医療機関 → 片道		円くらい
③ 3番目に多く通院した医療機関 → 片道		円くらい

【全員の方へ】

付問6. それぞれの医療機関へ自宅から通うのには、片道どれくらいの時間がかかりますか。

① (最も多く) 通院した医療機関 → 片道	時間	分	くらい
② 2番目に多く通院した医療機関 → 片道	時間	分	くらい
③ 3番目に多く通院した医療機関 → 片道	時間	分	くらい

付問7. それぞれの医療機関の平均的な「待ち時間」は、大体どれくらいでしたか。

(注意) 待ち時間とは、医療機関の建物に入ってから診察を受け、薬をもらい、会計を済ませて建物を出るまでの時間をさします。薬は調剤薬局で受け取る場合は、会計を済ませて建物を出るまで。

① (最も多く) 通院した医療機関 →	時間	分	くらい
② 2番目に多く通院した医療機関 →	時間	分	くらい
③ 3番目に多く通院した医療機関 →	時間	分	くらい

付問8. それぞれの医療機関（医師および看護師・薬局の全て）では、通院されたご病気に対してどのような内容を説明してくれましたか。（○はそれぞれいくつでも）

* 説明を受けた項目を全て選んでください。

	病名とその内容	病気の原因	病気の重さ	気をつけるべき生活習慣	治療方法	薬の効能	薬の副作用	薬の使用法 (回数・食前食後)	左記のような説明はなかった
①（最も多く）通院した医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9
② 2番目に多く通院した医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9
③ 3番目に多く通院した医療機関 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9

付問9. また、その説明内容について、あなたはどの程度理解できていますか。（○はそれぞれひとつ）

	ほぼ完全に理解	大半は理解	半分程度	ほとんど理解できない
①（最も多く）通院した医療機関 →	1	2	3	4
② 2番目に多く通院した医療機関 →	1	2	3	4
③ 3番目に多く通院した医療機関 →	1	2	3	4

以下、問4から問6は、持病をお持ちの方に伺います。それ以外の方は、問7にお進みください。

問4 あなたの持病に○をお付けください。また、その持病はいつ頃から始まりましたか。始まった年齢をお答えください。

	持病	始まった年齢
高血圧・動脈硬化などの血圧・血管関係の持病	1 →	歳から
狭心症などの心臓関連の持病	2 →	歳から
糖尿病などの糖尿関連の持病	3 →	歳から
脳梗塞・くも膜下出血などの脳関連の持病	4 →	歳から
慢性胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍などの消化器系関連の持病	5 →	歳から
ぜん息、慢性気管支炎などの呼吸器系関連の持病	6 →	歳から
腰痛や肩こり・関節炎・リウマチなどの持病	7 →	歳から
緑内障・白内障などの眼関係の持病	8 →	歳から
腎臓病、腎不全などのじん臓関係の持病	9 →	歳から
いぼ痔、切れ痔などの肛門系の持病	10 →	歳から
持病は特にない	11 ⇒	P 6 問 7 へ

問5 現在出ている薬の種類は全部で何種類ぐらいありますか。

その中で、あなたが、①名前を認識している薬、②効能がわかる薬（何に効くかなど）、③副作用がある薬（副作用があるかどうか程度でよい）はそれぞれ何種類ですか。

現在出ている薬は 種類くらい

そのうち、①名前がわかるのは、 種類くらい

そのうち、②効能がわかるのは、 種類くらい

そのうち、③副作用がわかるのは、 種類くらい

付問1. それらの薬はどのように服用していますか。（○はいくつでも）

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1 毎日決まった時間帯に決まった量だけ服用 | 4 決められた時間帯を無視しがち |
| 2 一部に服用しない薬がある | 5 ほとんど服用していない |
| 3 勝手に服用する量を減らしている | |

問6 現在、通院されている医療機関は、何ヶ所ありますか。（○はひとつ）

- | | | |
|---------|-------|---------------------|
| 1 1ヶ所のみ | 3 3ヶ所 | 5 5ヶ所以上 |
| 2 2ヶ所 | 4 4ヶ所 | 6 通院していない ⇒ 6ページ問7へ |

付問1. 複数の医療機関に通われている方に伺います。複数の医療機関にかかる理由は次のどれにあたりますか。（○はいくつでも）

- | |
|-------------------------------------|
| 1 複数の持病があり、病気別に医療機関を使っている |
| 2 かかりつけ医等の紹介で大病院にも通っている |
| 3 一つでは診察に不安があるので、同じ病気で複数の医療機関に通っている |
| 4 薬を多く得たいので、同じ病気で複数の医療機関に通っている |
| 5 その他（具体的に _____) |